



《驚きと感謝》

私は常々スタッフに対し、お客様には「商品は売るのではなく、プランを買っていただくように」、そして「どのような家具かというより、どのような暮らしをお考えかを良くお聞きするように」と言っています。

また、当社の家具は、お買い足しや引越しによる組み替えなど将来のことを考慮して廃番にしないことを決めましたが、同じ理由からサイズオーダー等は最小限にとどめプランをするようにしています。

この実例集『私の暮らし』は、オーナーの方々のインタビューや担当スタッフとの打ち合わせ時のエピソードを中心に編集しました。その中で感じたことは、いずれのオーナーの方々も収納上手なうえに、空間づくりがとても上手だという驚きです。使いやすい機能的な収納と、美しい住まいのデザインを見事に両立させています。そして、お客様がどのような暮らしを考えているのかが、はっきりと伝わってくるプランだと感じました。

取材を受けて下さったオーナーやインテリアコーディネーターの方々が、ギャラリー収納製品のシステムと特徴を本当に良く理解し、当社スタッフとの打ち合わせを重ねることで理想的なプランを実現していることを嬉しく思います。

大切なプライベートの空間を取材させていただいた皆様に、心から感謝いたします。
有難うございました。

大谷産業株式会社 代表取締役 大谷竹男

Aさんの家中の収納

東京都 恵比寿



都心のマンション購入をご検討中だったAさん。
ご友人の紹介ということでギャラリー収納を訪ねてくださり、
リビング、ダイニング、キッチン、寝室、トイレ、
家中の収納を一緒にプランしたときのことを聞かせていただきました。

インテリアの統一感、
住まいとの収納のいい関係が大事。

「マンション探しをしていて、ようやく候補が決まったときに友人から教えてもらったギャラリー収納を訪ねてみました。店内を見て、シンプルに暮らしたいと思っていた考えにぴったりな家具だと思いついたのですが、そのとき接客してくれた大谷社長にここに決めようかと思っていたマンションの図面を見せると、『もっといい物件、きっとありますよ』と。」

「あとで聞いたら決めようとしていたマンションの図面を見て、狭く感じたのだそうです。結局また一からマン

ション探しを始めたのですが、大谷さんにも相談しながらここに決めました。その間に、収納のプランも同時に考えてくださり、照明やカーテン、絨毯、ソファ、椅子も何にしたらいいのかまでアドバイスしていただきました。リビングダイニングの天井を折り上げ天井にリフォームしてもらったというのも大谷さんのアイデアで、収納だけでなく家中のインテリアコーディネートまですっかりお任せしました。」





低い間仕切りで、リビングとダイニング、それぞれの居心地が良くなりました。

「私にはぜったい考えつかないと思ったのは、リビングとダイニングをゆるく間仕切る低い収納です。お部屋は分断されていないのに、リビングとダイニング、それぞれの居心地が良くなったと思います。物を置いたりしまったり、使い勝手もとても良いです。」

「選んでいただいた照明も、とても気に入っています。折り上げ天井の間接照明との相性もいいし、プロのアドバイス、プランはさすがだなと感心するばかりです。

収納を多めにしたいというのが私の希望でした。それでも、以前の住まいに比べたら3分の1くらいになりました。だから、持ち物もずいぶん整理したし、家具もいろいろ取り替えました。

収納ショップとっていたら、マンション選びからインテリアコーディネート、持ち物の整理まで打ち合わせして、10回くらい打ち合わせしたのではないのでしょうか。おかげでシンプルですっきりとした、思い通りの住まいになりました。」





友だちみたいに接しながら、プロの提案をしてくれる。

「遊びに来た友人が、すごく落ち着くお部屋だと褒めてくれて、私もとても満足しています。シンプルで落ち着いた雰囲気在家中をプランしていますが、トイレの収納だけは遊んでみようという吊り棚の色はアクセントになるよ

うなカラーにすることにしました。この小さな空間だけそうになっているのが洒落ていると思いました。赤にしたのは、打ち合わせのときに候補色の中で迷ってしまい、大谷さんとスタッフの方と私の三人で、じゃんけん

をして決めたんです。おもしろいですよね。住み始めてからも、買い足したい家具やインテリア製品のこと、いろいろ相談にのってくれます。友だちみたいに接してくれるのが嬉しいです。」



Tさんのリビングと子供部屋の収納

東京都 高野台



東京の城北エリアに戸建ての住まいを新築されたTさん。テレビが掛けられる収納と二人で使える幅広のデスクをリビングに、はしご付きの天井までの本棚を子供部屋に設置しました。撮影の日のご夫婦とお子さん、家族4人に迎えていただきました。



プラン図

収納デザインにあらわれる暮らしへの思い。

Tさん宅のリビングは、天井が高く設計されています。広さも十分あって、のびのびとした快適な空間です。ここに設置するリビングの収納には、大きなテレビを置きたいけれども、デザイン性や空間性を大切にしたいということで、背板にテレビが掛けられ、鏡面仕上げのスライド扉のついた「Vギャラリー」という収納を気に入っていただきました。スタイル重視ではあっても、飾って楽しむスペースや、収納量もしっかり確保。インテリアカラーとの相性からオークタイプの本体を選んいただき、鏡面のスライド扉がコーデ

ネットを引き締めています。

広いリビングの中央にはソファが置かれ、テレビと反対側の大きな窓の脇にはデスクを設置しました。くつろぐ場とお子さんが自由に遊べる場がゾーニングされていて、撮影の間お子さんたちは、ソファで飛び跳ねたりソファを飛び越えて駆け回ったりしながら、元気に朗らかに撮影に協力してくれました。どうぞすか、どうぞ暮らすか。家族への思いがしっかりプランされたTさんらしい住まいと収納です。





暮らしの成長を考えた ロングライフプラン。

リビングに設置した幅広のデスク。いまは親の目が届くところで勉強したり遊んだりするようにお子さんのものが多く置かれていますが、家族みんなで使うデスクです。

子供部屋には、壁一面天井までのはしご付き本棚。ダーク色の重厚なデザインですが、本棚の中は絵本と児童図書とコミックスがいっぱい。ここにもTさんらしい楽しい暮らしぶりとインテリアデザインのセンスがうかがえます。

子供が使う家具や収納は子供っぽくしない、というのはギャラリー収納もおすすめる考え方。今は子供でもやがて大人になるのだし、子供は大人と同じものを使いたがるもの。ロングライフな収納を、ロングライフにプランします。



Cさんのリビング&ダイニングの収納

兵庫県 宝塚



元気いっぱい、生き生きとしたシニアライフを過ごそうと、高齢者住宅に引越しを決めたCさんご夫妻。お部屋を広く使いたいということでリビングに壁一面の壁面収納をプランさせていただきました。



Cさんご夫妻にこの高齢者向けマンションを紹介したのは、先に入居していたご友人のご夫妻でした。とても親しく長くお付き合いされているようです。

そして、そのご友人もギャラリー収納のお客様だったご縁で、お住まいをご覧になり、Cさんもギャラリー収納でプランして下さることになりました。





家具を少なく、
お部屋を広々と使いたい。

「今まで住んでいた家には愛着があったのですが、使っていた家具をこちらでも使うようにして引っ越しを決めました。先に入居されていたお友だちの住まいを見せてもらい、それを参考にしながらギャラリー収納の担当の方にいろいろ相談しました。とくに、今まで使っていたテーブルとの相性でカラーコーディネートしてもらった色使いが気に入っています。お部屋を広々と使いたかったので壁面収納にすることにしましたが、壁、天井、柱にぴったりでとてもきれいです。住んでみると、掃除がしやすいこともわかりました。どこに何を収納するか、きめ細かいプランのおかげで、とても使いやすい収納になりました。」



Nさんのリビング収納とキッチン収納

兵庫県 六甲



新築の戸建て住宅にお引っ越しされたNさん。
リビングとキッチンの収納をギャラリー収納でプランさせていただきました。
実際に暮らしてみても、収納の使い心地はいかがでしょう。
お話をうかがってきました。



上手に収納する習慣が身につきます。

「ギャラリー収納は、一人ひとりにぴったりの収納をプランしてくれるということがカタログやホームページを見てよく分かりました。新居に引っ越し前からテレビや家具、キッチンも家電も欲しいものを決めていたので、そうしたもののメーカーや品名・品番を伝えてちょうど良く収まるわが家ならではのプランを提案していただくことができました。庭を感じるような木を使った落ち着いた雰囲気のインテリアにしたいと思っていたので、家具や床材に合わせてリビング収納もキッチン収納もウォールナットを選びました。建築

ととても相性が良く、調和のとれたインテリアになったと思います。

リビングの収納は、子供の絵本をたくさん収納できるようにデザインしてほしいとお願いしました。棚板や仕切り板が動かせるので、成長に合わせてその時々で取付け場所を変えて使いこなしていこうと思っています。子供たちも自分の物の置き場があると、それに合わせて収納の仕方や片付けが上手になるようで、そんな習慣が身につく収納がいいなと、使ってみて感じています。」





ギャラリー収納だから
できたこまやかプラン。

「わが家のキッチンにはスペースに余裕があったので、よくあるサイズよりも奥行きを深くプランしてもらいました。買って来た食品などをとりあえず入れ込んでおくようなときも、たっぷりの収納力が受け止めてくれます。棚板の高さを細かく変えられるのがとてもいいです。今は私が使いやすいように物の置き場を決めていますが、子供たちが成長してお手伝いをしてくれるようになったら置き方も変わるかな。と。今と10年先と、将来のことを思いながらその時に合わせて変化させられるのがいいですね。炊飯器はスライド棚でなく、ワゴンに乗せるようにデザインしてもらいました。ご飯を炊くときは引き出して蒸気を逃し、食事のときはテーブルまで持って行って配膳するためです。とても使い勝手がいいです。」



頭で考えたことが
ぜんぶ実現できる。

「私はかなり細かいことまであれこれ考えてしまうほうで、収納についてもたくさんアイデアがありました。こんなにいろんなことを言って大丈夫かな、と思うこともありましたが、要望を伝えればそれをちゃんとプランしてくれます。それならこういうのはどうですかと、答えがスムーズに返ってくる。打ち合わせをするたびに、頭の中のアイデアがプランに描かれていき、すっきりする思いでした。

家族の料理を作ったり、家族と料理をつくることを大事にしたいという思いを受け止めてもらいました。」



奥行きを深く、家電に合わせてプランしてもらいました。



スチームオープンの収納箇所はスペースにゆとりを。



ペットボトルと缶は蓋なしのゴミ箱、扉の内側へ収納。



引き出せるトレイ、お菓子の買い置きが一目瞭然。



ワゴンを引き出して炊飯、食事のときはテーブル脇へ。

Sさんのリビングの収納

千葉県 幕張



海と空を一望する高層マンションの上層階。
展望ラウンジのようなリビングに、
建築と一体になった幅4メートルの
リビングボードを設置しました。



内装プランと同時に進めたスタイリッシュな収納デザイン。

太陽がきらめく海と大きな空を一望する、贅沢な眺めのリビングルーム。床は光沢の大理石。壁は大理石調の機能タイル「エコカラット」で仕上げられた空間です。ここに、77インチの大きなテレビをかけた幅4メートルのリビングボードを設置しました。

収納の背板は、壁の仕上げ材と同じ「エコカラット」。扉は淡い色調のページュで、床と同じ光沢を備えています。テレビもマンションの壁ではなく、収納の背板に取り付けています。

上下の収納は宙に浮いているようで、棚もテレビも壁についているように見えるこのプランが実現したのは、マンションの内装プランと同時に収納プランを行なったからです。サイズの取まりも、部材のコーディネートも、建築の設計、デザインと見事に一体化し調和しています。収納プラン成功の秘訣は、内装プランやリフォームプランと同時に検討することです。海と空を一望する展望ラウンジのようなリビングルーム。こんな空間に住みたいという、思い通りの空間づくりが実現しています。



Hさんの家中の収納

東京都 南大塚



マンションをスケルトンリフォームされたHさんご夫妻。
寝室、書斎、リビングダイニング、キッチン。
設計段階から建築と一体でプランされ、
家中の収納をギャラリー収納で設置いたしました。



リフォーム設計と同時にプランするメリット。

寝室の壁面収納は、幅 2.4m。一番奥は梁下に収納を設置するため、高さを一段低くしています。そのため、一部に隙間が生じてしまいます。通常、こうした隙間はフィラーというパーツでふさぐのですが、Hさんの場合は設計と同時に収納をプランしていたので、収納の高さに合わせて天井の高さを段違いで調整してもらい収納がぴったり収まるようにしていただきました。あらかじめ収納のサイズがわかれば、工事の手間が増えることはありません。書斎は本棚とデスクをL型でプラ

ンしました。天板の左側は柱の出っ張りに合わせて加工してぴったりと収まっています。デスク下のスペースにも本棚を設置して、たくさんの本が収納できるようにしています。

空間設計と同時に収納をプランすることは、内装仕上げやインテリアアイテムとのコーディネートの上を上げることとなります。そして、余計な隙間や段差がなく、違和感なしに収納が収まっていることは、空間の雰囲気を上質なものに感じさせることに大きく関係してきます。





美しい仕上がり使いやすい機能性を同時に満たす。

床、壁、天井、扉とのトータルコーディネートを図ったリビングダイニングの収納は、大型のテレビを背板に掛けるプランです。上下の収納では収納量が不足していたので、左側に一枚扉のロングボードを設けています。

向かい側のキッチンには、リビングダイニングとデザインを揃えた収納。家電はタワー型に並べて使いやすく配置されています。Hさんのご希望に合わせて、美しさと使いやすさを兼ね備えたきめ細いプラン

となりました。Hさんご夫妻は、奥様もご主人もインテリアや住まいへのイメージが明確でしたので、それぞれのご希望を取り入れたトータルでデザインされたLDKとなりました。違和感

なく収まっていますが、キッチンの並びにご主人が愛用するオーディオラックが置かれているのは、Hさんの個性があらわれたユニークなプランだと思っています。

0さんのダイニング・リビング・玄関の収納

東京都 中延



東京城南エリアの新築戸建て住宅に引っ越されたOさんご夫妻。
以前住まわれていたマンションでも
ギャラリー収納の製品をお使いいただいていた。
インテリア好きのご主人と奥様にお話をうかがいました。



「以前住んでいたマンションで使っていた収納を、ここに持って来て設置しようと考えていました。造作家具と違って、引っ越しで移動できたり、子どもができて暮らし方が変化したときに収納を買い足したり

組み替えできるのがいいですね。でも、以前のマンションは収納を設置したままのほうが高額で売れることになり、結局この家にぴったりのプランで収納を新調しました。」





端正なデザインと わが家流の使いやすさ。

「ギャラリー収納の家具は、デザインが端正なところが好きです。扉や本体のバリエーションが豊富で、造作家具と同じように住まいにぴったりのサイズで収まるようにプランしてもらえます。建築になじみながら、自分の好みに合ったデザインにできるのがいいです。その上、見せる隠すも自由に決められて、棚板、引き出し、仕切り、トレーなど中の機能を自分流、わが家流にオーダーできます。こんなふうに住らしたい、という思いをかなえてくれる収納だと思います。今回新調した収納は、内装に合わせてツートンで、収納の扉は壁の色と微妙に違うベージュにしました。ギャラリー収納自慢の塗装の感じがとても気に入っています。収納家具は主張せず、インテリアを引き締めてくれます。」





ひろびろと気持ち良く 暮らす収納。

「キャンプ、音楽、ゴルフ、TVゲーム、食器集め、何かと物が多い夫婦なんです。でも、そんなに広い家ではないので、省スペースにさまざまな物を整理整頓して収納できることは、気持ち良く暮らすために大事なことだと改めて思いました。玄関スペースに天井までの壁面収納を設置しましたが、これは納戸のようなものですね。わずかなスペースですが、いろんなものを使いやすいようにたくさん収納しています。テレビボードはコンパクトにプランしてもらいましたが、子どもが生まれたらリビングの収納を増やそうと思っています。収納プランナーの方とは何度も打ち合わせをして家にも来てもらい、こちらの嗜好や住まいのことを理解してもらっています。安心して相談できます。」

Yさんのリビングの収納

東京都 月島



床から天井まで、ガラス張りのL字型の開口。
東京タワーとスカイツリーと、お天気のいい日は富士山を眺めることができる都心の高層マンション。
リビングに艶やかな白い壁面収納を設置しました。



白の美しさの違いに、ピンとききました。

「この部屋に設置する収納は『白』だと、初めから決めている色々な収納を見ていました。そんななか、ギャラリー収納のショップでこの白を見たときに、『ほかと違う』とピンときて、私のイメージ通り、イメージ以上と思いました。」

「お話を聞いたら、ギャラリー収納の白は、シート張りではなく塗装仕上げで、その違いが見た目に現れるのだと知りました。職人さんが何回も塗り重ねて仕上げる扉は、私の目にも違いがわかるんだなと感心したり嬉しくなったり。」

お部屋の雰囲気、インテリア性を大事にしたいと思っていたので、この白い収納に大満足です。収納の背板に掛けたテレビが絵のようです。収納量もちゃんと確保されていて、上段には仕事の書類やファイルを整理整頓してすっきりと収めています。左側はあえて隙間を設けて、開けたときにカーテンが収まるようになっています。遊びに来た友人たちにもお部屋や収納を褒められます。夜、部屋を暗くすると艶のある扉に夜景が映り込んでとってもきれいなんですよ。」



Hさんの家中の収納

東京都 南麻布



都心のマンションに住まれるHさんご夫妻。
リビングの収納として「Vウォール」を気に入っていただき、
加えてワークデスクとカップボード、
クローゼットのワードローブを設置しました。



大型テレビをスタイリッシュに設置
できるVウォール。リビングの収納
として、ぬげ感のあるデザインを気
に入っていました。天井と左右に
余白を持たせたサイズのプラン
となっています。



住まい全体がシックにコーディネート
されていますが、リビングの収納
のみ鏡面タイプの扉でアクセントを
つけています。





窓の景色を眺めるリビングのワークデスク

当初の予定にはなかったのですが、プランを進める中でリビングにワークデスクを設置することになりました。必要な収納量と機能をそなえながら、あまりスペースをとらないようにデスク天板は小ぶりに。大きな開口から窓の外の景色を眺める、気持ちいいデスクコーナーとなりました。

まなサイズの引き出し、オープンスペースをきめ細かく組み合わせて、すっきりとした見た目と使いやすさをそなえています。いずれの収納も内装プランと同時に進めました。カーペットのサンプルを打ち合わせにご持参いただき、ご希望に合ったカラーコーディネートを決めることができました。





出かける前に身支度を整え 気分をアップ

ウォークインクローゼットとしてお使いのお部屋には、キャスター付きのワードローブを6台配置しました。前後に重ねて配置しても、簡単に動かして奥の洋服が取り出せます。衣類や小物に合わせて、ハンガー、引き出し、棚を組み合わせています。出かける前に身につける洋服をハンガーにかけて気分とスタイルをしっかりアップして出かけるそうです。収納を設置するときになかったツールは、クローゼット用に選んだとおっしゃっていました。お部屋にとってもよく似合っています。



Wさんのリビングの収納

東京都 瀬田



新築マンション入居時に収納を検討されていた W さん。
背板のエコカラットに大型テレビが掛けられる
ギャラリー収納の「Vウォール」を
一目見て気に入っていただきました。



住む人の個性を引き立てる背景としての収納デザイン。

Wさんのリビングは、ソファの脇にワークデスクを設置するという、ユニークなインテリアプランです。家具の好みやインテリアアイテムも個性的です。

「Vウォール」は、ギャラリー収納の製品の中ではデザインコンシヤスなシリーズです。しかし、収納はあくまでも空間の背景となるもの。収納そのものが際立つのではなく、空間全体の雰囲気高め、物や暮らしを引き立てるのが収納のデザインの役目です。

Wさんのリビングは、モノトーンを基調としながら上品な中間色のファ

ブリックや木をうまくコーディネートして、絵の色彩やグリーンが生き生きと引き立つようにプランされています。

「Vウォール」の基本的なプランは上下の収納と、背板にテレビと飾り棚だけを設けたものですが、Wさんのプランでは、左側に大きな収納を設けました。リビングで使うもの、仕事で使うものを整理整頓して取めて、すっきり美しいリビング空間を生み出しています。見た目と使い勝手も、一人ひとりの暮らしや好みに合わせて、上質な生活空間をつくり出すのが収納プランの役目です。



Mさんのリビング、ダイニング、寝室の収納

神奈川県 逗子



海を見下ろす高台のマンション。
全室のリフォームプランを行なっている途中で
ギャラリー収納を訪ねていただき、
リビング、ダイニング、寝室の収納を設置させていただきました。

都心から1時間以内、「ホテルのように暮らしたい」

「別荘というかセカンドハウスですね。別荘地は、けっこう時間がかかるじゃないですか。それだと、行くのが億劫になって結局使いづらくなります。ここは、時間帯によっては1時間かからずに来れますから気軽に使えます。アクセスが良くて、ゴルフ場があって、窓からの眺めが最高だと思いました。

二つ目の住まいなので、物もあまり増やさずにホテルのように暮らしたいと考えて設計を進めていたのですが、物が少なくてもホテルのようにすっきりとした空間にするためには収納が大事だと思い、ギャラリー

収納の家具でプランを考えてもらいました。」

そんなふうにご話くださったMさんのリビングは、大きなテレビが壁に飾られた一枚の絵になるように収納をプランしました。Mさんがとくに考えたのは色でした。落ち着いた色調でホテルのような雰囲気にするためにはどうしたらいいか。ソファとの相性、空間の雰囲気について、奥様とご主人と数回打ち合わせを重ねました。その結果、テレビボードはベージュで向かい側のダイニングは白。微妙に違う色を選びました。





低くワイドな収納で、海を望む空間が広がる。

ソファ背面のダイニングスペースの収納も、リビングの収納と同様に低くワイドにプランしました。ダイニングの収納を白にしたのは壁のエコカラットとの相性を考えて、それぞれの色が引き立て合う組み合わせ

せとして決めました。リビングもダイニングも収納を低くすることで、海側に大きな開口を持つ広い空間がより一層広々と気持ち良く感じられ、Mさんがイメージしたホテルのような空間となりました。

寝室は、間仕切り壁を取り払ってスライド扉とされました。リビングダイニングとひとつつながりになり、住まい全体が伸びやかな一室空間となっています。ワードローブの扉はダーク色にして、リビングダイニング

よりもさらに落ち着いた雰囲気としました。リフォームや収納の設置を終えて、じっくり考えた色使いにとっても満足していただきました。

Yさんのスケルトンリフォームと収納

大阪府 帝塚山



工具メーカーを経営するYさん。海外の拠点や取引先への出張が多く、建築やデザインについても見識の深い方です。

そんなYさんがギャラリー収納に気に入り、マンション購入の際に、収納と共にリフォームについてもご相談くださいました。



ギャラリー収納に暮らしたい。

「引っ越し先の収納を相談しようと、御堂筋のギャラリー収納のショップに行ったとき、『こんな空間に暮らしたい』と思いました。打ち合わせをしたウォールナットのテーブルが良かったので、気持ちが癒される木をデザインテーマにして、住まい全体のリフォームもプランしてほしいとお願いしました。

もう一つの私の希望は、友人や知人を自宅に招いて大勢でわいわい楽しめるようにすることでした。私の役目はその思いをしっかり伝えること。具体的なプランや家具のコーディネートは、信頼できるプロの皆さんにお任せしました」。

ギャラリー収納は、マンションのデザインリフォームも行ってます。Yさんがイメージしやすい収納から空間プラン全体を一緒に考えることで、日常の暮らしの感覚で、専門的と思っていた建築的なことでも意見やイメージを具体的に持てるようになります。収納プランナーは収納と建築の橋渡し役を担い、Yさんがご自分の考えでプランづくりに入っていけるようなご提案、ディレクションを心がけました。





チームで取り組むデザインリフォーム。

Yさんのマンションは4LDKの間取りでしたが、部屋数を確保するためのもともとのプランよりも、間仕切りや壁を取り払うことでYさんが望む空間の広さや快適性が得られると考えました。この考えを実現するために、

建築設計士、工務店、建具・造作家具工房、オーダーキッチンメーカー、家具ショップに声をかけ、デザインリフォームのプロジェクトチームを編成。いずれもギャラリー収納とつながりのあるパートナー会社です。

現場にはさまざまな制約条件がついてまわるものですが、チームワークの良さはできないことをどうやったらできるかをそれぞれの専門性を生かして探ること。「普通はできない」と判断せずに、どうやったらYさんの

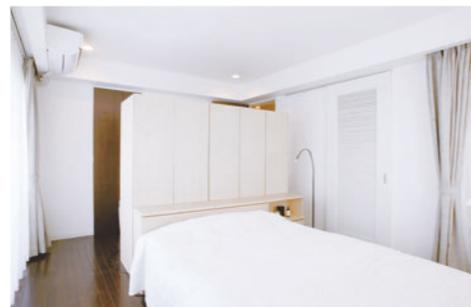
要望に応えられるかを追求するのがチームの能力です。Yさんのデザインリフォームでは、数字にあらわれる床面積以上の広さと快適さをこのチームで追求しました。



大胆に変える、
生かせるところは生かす。

Yさんのリフォームでは、もともとの4つのお部屋とキッチンの壁をとりはらって大きなLDK空間をつくり出すという大胆な間取り変更をしましたが、比較的新しいマンションでしたのでコスト配分を考えながら、生かせるところは生かしてプランしました。浴室・洗面まわりは手を加えず、寝室も床は生かしながら、住まい全体の統一と調和に配慮しながら、収納プランと家具・カーテンのコーディネートでYさんの思いにかなった空間をつくり出しました。

玄関の見せる収納は、Yさんのアイデア。お気に入りのコレクションアイテムを飾ったギャラリーボードでお客様をお迎えしたいという考えを実現したプランです。リビングへの扉をガラス扉としたので、自然光も入り明るく爽やか。季節や気分飾る物を並べ替えて、この住まいの暮らしを楽しまれています。



ショップとスタッフ

ギャラリー収納 銀座

〒104-0061
 東京都中央区銀座5-12-5 白鶴ビル1F
 Tel.03-3524-0811 Fax.03-3524-0813
 営業時間 11:00am~6:30pm
 (日曜・祝日~6:00pm) 無休
 アクセス 地下鉄・東銀座駅A1出口より1分
 銀座駅A5出口より3分



ギャラリー収納 御堂筋

〒541-0054
 大阪市中央区南本町3-6-14 イトゥビル1F
 Tel.06-6243-5571 Fax.06-6243-5572
 営業時間 11:00am~6:30pm
 (日曜・祝日~6:00pm) 水曜定休
 アクセス 地下鉄・東銀座駅A1出口より1分
 御堂筋を南へすぐ



ギャラリー収納は、家中の収納を展示している収納専門ショップです。暮らしやすい収納を備えたい、お部屋をすっきりとデザインしたいとお考えの方や、マンションの購入、住まいの新築・リフォームをご検討いただいている方は、ぜひ一度ご来店ください。経験豊富なスタッフが、皆様の収納相談を承ります。お部屋の寸法がわかる図面をお持ちいただければ、専用ソフトを使ってその場で収納プランを描き、概算金額をご提案します。もちろん、ご購入が決まるまではすべて無料です。収納のご希望、お悩みをお気軽にご相談ください。ご来店の際は、ホームページか電話でご予約をいただければお待たせすることがありません。オンラインでのご相談も承っています。

🔍 [ギャラリー収納](#)



ギャラリー収納



2022年10月1日発行

発行人 大谷竹男
発行所 大谷産業株式会社
〒104-0061 東京都中央区銀座 5-12-5 白鶴ビル1F
Tel. 03-3524-0810 Fax. 03-3524-0812
URL <https://galleryshuno.co.jp>

編集 デザイン 撮影 エーランチ
印刷 製本 株式会社サンニチ印刷

各実例のQRコードで開いたプラン図中の
サイズの単位はすべてミリメートルです。
価格は消費税込みの金額です。
価格に配送設置費は含まれていません。

無断で本書の全体または一部の複写・複製を禁じます。

<p>SUSTAINABLE PROJECT</p> <p>OCEAN</p>	<p>OCEANは買って捨てる文化から、良いものを長く使う文化へ変えていくためのプロジェクトです。大谷産業株式会社は、このプロジェクトに参加しています。 https://www.ocean-project.jp</p>	
---	--	--